



病理医を目指して

後藤 慎太郎 病理部 医員

平成28年3月 弘前大学卒

病理専門研修プログラム 平成30年度開始



平成30年度より、新専門医制度施行に沿い、本学の病理専門研修プログラムも開始となりました。弘前大学では、分子病態病理学講座、病理生命科学講座、脳神経病理学講座、病理診断学講座、保健学科検査技術科学専攻と、病理学系の教室がたいへん充実しており、それぞれの専門分野を生かした総合的な研修が可能です。

病理医は、直接患者さんと接することはありませんが、病変を深く観察し、その結果を臨床医とディスカッションすることで、医療に大きく貢献することができます。また、全臓器・全疾患を対象とする学問なので、研究の題材が豊富であることも魅力です。

本学では、私を含めここ数年病理への入局が継続しています。また、学会を通じて東北地方を中心に他大学の後期研修医との交流も行っており、若い世代の活動が益々盛り上がりを見せています。

しかしながら、まだまだ人手が足りないのが現状です。人材が増えれば、診断も研究もやれることが沢山あります。このような病理の仕事に興味のある方は、私たち後期研修医をはじめ誰でも構いませんので、お近くの教員・スタッフに声をかけて下さい。一緒にがんばりましょう。



病理部にて診断中